



生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課



No.20

発行日

2016年2月1日

連絡先

日野市ごみゼロ推進課
042-581-0444

生ごみリサイクル講演会

「生ごみ堆肥を使った土づくり・野菜づくり」

を1月30日(土)に市役所505会議室で実施しました

〜〜〜後藤先生のプロフィール〜〜〜

東京農大発(株)全国土の会 代表取締役
全国土の会 会長
東京農業大学 名誉教授

「全国土の会」は、農家のための土と肥料の研究會です。高品質農産物を生産し、環境と農業経営にやさしい農業を実践することを目的としています。土壌診断も行っており、肥料の節約及び有機質資源の有効利用を図り、環境負荷軽減にも貢献しています。



〜〜〜講演会での主な内容〜〜〜

●肥料について

化学肥料と有機肥料があり、どちらも野菜や花を育てるのに大事な役割をしているということです。

●ダンボールコンポストでできた生ごみ堆肥

生ごみリサイクルサポーターの生ごみ堆肥を、後藤先生に分析して頂きました。結果は「この堆肥だけで野菜や花を育てることはできます！」とのこと。生ごみ堆肥の原料は食物からできるため環境にやさしく栄養もあるようです。

注意

過剰に使い続けると「土のメタボ化」(リン酸・カリの過剰)となり、土壌病原菌の発病を助長し野菜などが育ちにくくなる恐れがあるとの事。

対策

生ごみ堆肥の使用量を少な目にとの事でしたが、今後、生ごみリサイクルサポーターで実験を重ねていきたいと思っています。結果についてはまたお知らせします。

●その他

生ごみを庭に埋める方法などをお話し頂きました

講師には、東京農業大学名誉教授の後藤逸男先生をお招きし、生ごみ堆肥を使った土づくり・野菜づくりについてご講演頂きました。

来場者には、生ごみ堆肥について興味のある日野市民の方々だけでなく、先生の教え子や他市から来られた方もあり、盛況に終了することができました。また質疑応答は、時間内に終わることができないほど多数のご質問を頂きました。

今号の菌ちゃん通信では、この講演会の内容を中心にお知らせします。



〜〜〜ダンボールコンポストについて〜〜〜

日野市では、生ごみ減量のためにダンボールコンポストを推奨しています。ダンボールコンポストはご自宅の生ごみを毎日投入し微生物の働きで発酵分解させて堆肥化するもので通気性もよく初心者でも手軽に始められます。

****ダンボールコンポストの購入先****



このダンボールコンポストの段ボールの組み立て、虫よけカバーの製作、注文されたご自宅への配送は市内の福祉施設に依頼しているため、福祉施設の方たちの支援にもつながります。

使い方は、基材の竹パウダーと生ごみを段ボールの中で混ぜるだけなので、とても簡単です。竹パウダーは、それだけで生ごみをよく分解する上、生ごみ臭も抑える機能もあります。庭や畑のないご家庭でも、手軽に生ごみリサイクルを始められます。

ダンボールコンポスト セット

セット価格(税込) 500円

竹パウダー価格(税込) 500円

(市の補助金適用後の価格・送料込)

<申し込み先> 日野市ごみゼロ推進課

TEL 042-581-0444

<作成・配送> 第2すずかけの家



申込後、福祉施設の「第2すずかけの家」から電話連絡がありますので、配達日の希望があればお申し出ください。

ダンボールコンポスト展示会

毎月第4水曜日(祝日は除く)

13時~16時

リサイクルショップ回轉市場 万願寺店内

ぜひお越しください。皆様のご来場をお待ちしています。

ダンボールコンポストの使い方講習会

2月8日(月) 万願寺交流センター

3月2日(水) 平山季重ふれあい館

※いずれも14時~15時30分

※申込不要。直接会場へ

